

見附市教育センターだより



〒954-0052
見附市学校町 2 - 7 - 9

電話/Fax 0258-62-2343

E-mail mrisen@mitsuke-ngt.ed.jp

令和3年5月18日 NO.2

光輝く「見附市役所」



本物の感動体験が子どもを育てる

見附市教育長 渡邊 茂夫

未だ先が見えない新型コロナウイルス禍が継続しています。しかし、どの学校でもこれまでの知見を生かし、児童生徒の学びを止めないこと、研修を止めないことを大事にいただいています。心より感謝申し上げます。

さて、ご存じのように、見附市の教育で目指しているのは「ふるさと見附を愛する子ども」「世に役立つことを喜びとする子ども」の育成です。その実現のために各学校において、「共創郷育」で地域の人材と資源を活用して、教育の充実を図っていただいています。

ただ、ここで確認しておきたいことは、地域の人材や資源を活用して教育をすること、それだけで子どもの成長を保障し、目指す子どもの姿を実現できるわけではないということです。大事なことは、地域の人材や資源を活用しての教育活動が、単なる体験レベルで終わらないようにすることです。

子どもたちにとって、本当に心を揺さぶられる本物の感動体験にまで高めた活動にすることが、ポイントと考えています。地域の人材や資源を活用し

ての教育活動を、「楽しかった」「面白かった」「できてよかった」「分かってよかった」「教えてもらってよかった」だけで終わらせるのではなく、取り組んだことが自分にとってどういう意味を持つのか、その結果として自分がどのように成長できたのかを意識させることが必要なのではないのでしょうか。

そのために、取り組んでいく活動の中で、自分たちが乗り越えるべき課題を意識させて取り組ませたいと思っています。また、学んだことを自分たちで再構成して、学びや思いを表現させたいと思っています。そして、地域の人が、なぜここまで一生懸命に自分たちに関わってくれるのか、ぜひその思いに深く触れさせたいものです。これらが本物の感動体験へと活動を高め、大きな満足感や達成感等を生み出すことにつながるのです。

幸いなことに、どの学校にもこれまでの蓄積があります。地域の力を生かし、自信をもって取り組んでくださるようお願いいたします。

巻頭写真に寄せて

— 今、色彩豊かな春の草花で **見附** が美しい —

◇4月末、ネーブルみつけと見附警察署の間の道路を通った。運転中でちらっと見ただけであったが、白や紫の芝桜が春の陽を浴び、きらきらと輝いて見えた。連休中「今月一枚は芝桜で決まり」と撮影に行った。何と芝桜の中に、水仙やチューリップも咲いているで



白・紫の芝桜の見附警察署脇花壇

はないか。(上写真)「やったあ」と勇んで近づいて見ると、チューリップは盛りを過ぎ花弁が落ちかけていた。(右写真)芝桜は、美しいが全体で見れば「ここではない」と、市役所に足を向けた。すると、太陽を一杯に浴びた見附市役所庁舎が、芝桜に負けない美しさで見えた。「健幸都市」を目指しSWC(スマートウェルネスシティ)を推進する見附市のシンボルにふさわしい姿があった。さらに、歩道入口のプランターにパンジーが美しく咲いていた。朝、市役所に行くと、花の水やりを目にすることがある。また、見附市は各町内の街路脇の花壇も誠に美しい。花のある生活は、暮らしに潤いを与えてくれる。



コラム = 「鳥の目、虫の目」の両方で見たいもの・・・ =

◇右の2枚の写真を見て欲しい。コンパクトカメラの撮影で、精度がよくないが、上写真は、手前の芝桜に焦点を当てて撮影したもの。すると、後ろに咲く水仙(赤矢印)がほとんど何かわからない。下写真は、後ろの水仙に焦点を当て撮影したもの。すると、手前の芝桜が、ぼけて何の花(黄矢印)かわからない。このようにファインダーの焦点の合わせ方で、違う世界をのぞけてしまうが・・・



◇焦点の当て方とは少し違うが・・・、物事を見る時、一つの見方で決めつけるのではなく、様々な見方をするのが大事だと言われている。「鳥の目、虫の目で見る」ことが大切である。鳥の目は、物事を全体から捉える視点のことで、大局的に世界を見渡すイメージが込められている。虫の目は、物事を詳細に分析する視点のことで、複眼の世界は一つの物事を複数の小さな視点から捉えて、丁寧に分析をすることである。近年はここに、「魚の目で見る」も言われる。魚の目は、動的なものを見る視点で、物事を流れで見ることをいう。流れとは、過去から現在、現在から未来といった時の経過を表している。三つの視点で、物事をバランスよく分析することが重要なのである。



◇日々の教育実践において、私たちは子どもたちの様々な見とりをする。見とりは、その子どもの学習や遊び、行動など生活の全体を把握して、その事実から行われるものである。子どものある一面や一部を見ただけでは見とれない。焦点を当てて一面も、複数の小さな視点から捉え丁寧に分析をする(虫の目)必要がある。その上で、その子どもを大局的な視点で全体から捉える(鳥の目)ことである。新学期が始まり一か月が経過した。学習も軌道に乗ってきたに違いない。師がくで、学ぶ喜びに満ちた子どもたちに会える日が近づき、わくわくしている。忙しい毎日であるが、先生方、ぜひ子どもたちの確かな見とりの中で、指導計画を立てて欲しいものである。(こ) 空地の雑草も春を爆発させています(右写真)



4時から夢塾 「学校で」子どもを守るために大事なこと

第1回「4時から夢塾」を5月12日（水），新潟大学大学院医歯学総合研究科の相澤悠太医師から「子ども，学校生活と新型コロナウイルス感染症」をテーマにして，リモートで講話をいただいた。以下に概略を示す。

1 はじめに 自己紹介・現在，見附市民病院小児科外来に午前中勤務。

『・学校閉鎖・学校の新しい生活様式・変異株』の三点を話す。

2 子ども，学校生活と新型コロナウイルス感染症 —学校閉鎖—

講師の相澤悠太 Dr

(1) 学校閉鎖が有効であるための条件・接触を大幅に減らせる。伝播率が低い。子どもの方が大人よりも罹患しやすい。⇒ インフルエンザでは有効

(2) 新型コロナウイルス感染症の特徴・大人が子どもよりも感染者数が多い。・子どもからの感染拡大は少ない。子どものほとんどが，無症状か軽症で重症化は少ない。⇒ 有効ではない

(3) 新型コロナウイルス感染症と学校閉鎖・家にいることで子どもは，デメリットが大きい。

(4) 子どもはどこで感染するのか・家庭内が最多(小学生 78%)・濃厚接触者・家族>級友。

(5) 学校閉鎖のまとめ・①可能な限り，科学的根拠に基づく対策を行う。

②流行状況に応じて，メリハリのある対応を行い，「安全」な学校生活を「維持」する。

3 学校で感染者が出てしまったら? ・当該児童の状況で，休校の期日を決める。

(1) 感染者が発生した学校の現状・臨時休業なし 74%，学校全体 18%，学年・学級のみ 10%。

(2) 新型コロナウイルス感染症の恐ろしい点・気づいたら，すでに広まっていることがある。

(3) 学校内での感染の広がり方・教職員同士が最多。教職員がきっかけ(発端者)で広がる。

(4) 感染症対策の3ポイント・①感染源を絶つ。体調不良時は休む。②マスクや手洗い，消毒を十分に行い，感染経路を絶つ。③十分な睡眠，適度な運動，バランスの取れた食事をする。

(5) 「学校の新しい生活様式」のまとめ・学校内での感染対策は重要。・教職員が持ち込まないことで，かなりの校内感染を防げる。→ 学校外での行動に気をつける必要あり。

4 変異株・イギリス株は，従来の株よりもウイルス排出量が多い。感染力が 43-90%増加。

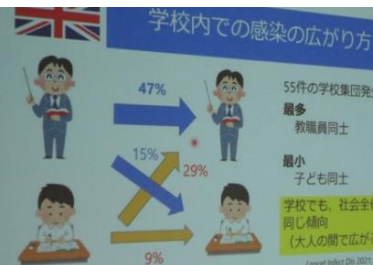
・小児特有で増加しやすいことはない。日本の現状は，子どもで特別増えているわけでない。

・変異株は全年齢層に感染しやすく，子どもの感染者数も増加。従来株と同じく**基本が大事**。

5 全体のまとめ

・適切な感染予防と対策を取って，教育活動の継続，子どもの健やかな学びを保障していく。

・変異株等の新たな問題が今後も生じる。教職員も随時正しい知識をアップデートする必要有。

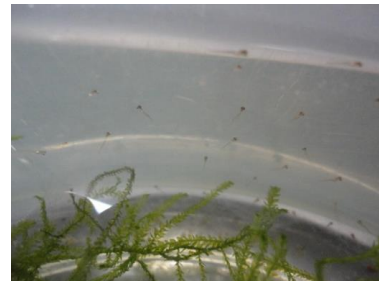


<参加者の声>

- ・子どもの感染より，教職員の感染に注意が必要だということで，十分注意をしていきたい。
- ・自分の行動を改めることが，「子どもたちの命を守ることにつながるのだな」と感じた。
- ・職員室でのクラスター発生リスクが大きいので，対策を練らないといけないと感じた。
- ・最新の研究に基づく発表で分かりやすく，状況や対応を確認できたよい機会になった。
- ・事前に参加者から質問を集めそれに基づいた発表をしてもらえると，より充実したのでは。

5月

科学教育部



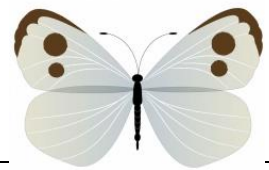
《今月の1枚》

教育センターで誕生した子メダカ

生物の育成が理科学習成功への鍵 ～愛情をもって育てましょう～

◎小3 「チョウを育てよう」

- ①キャベツやブロッコリーなどの葉に集まっているモンシロチョウを採集します。
- ②ホームセンター等で、キャベツの苗を購入しておき、屋外でモンシロチョウが卵を産卵できるようにします。例えば、バケツの中に土を敷き詰め、キャベツの苗を植え替えて、モンシロチョウを入れネットで覆うなどすると効果的です。
注意！：時期を過ぎると、キャベツの苗がホームセンターで購入にしにくくなるので、準備はお早めに。
- ③クリアカップなどの容器に空気穴を空け、水を湿らせたキッチンペーパーを入れ、卵がついた葉を入れ、幼虫が孵るのを待ちます。しばらくその中で育て、さなぎになり、成虫になるのを待ちましょう。
- ④モンシロチョウは、食卓用のフードカバーなどの中で育てることができます。



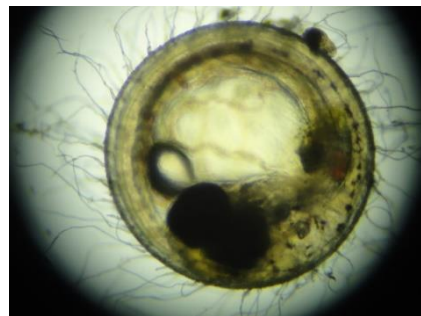
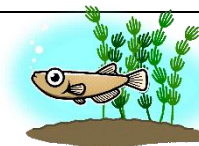
◎小5 「魚のたんじょう」

【①水質を悪化させないために】

メダカの排せつ物や食べ残しで、水質が汚れます。これはメダカにストレスになります。まずは適正な数の飼育ができることが大切です。およそ1Lに1匹程度が適正です。水は有用なバクテリアを繁殖させるために、水量が減ったら補充する程度でも十分です。また、バクテリアを繁殖させやすくするために水槽の底に赤玉土や砂利を入れると良いでしょう。

【②産卵してもらうために】

メダカは日照時間が12時間以上、水温が20～30℃程度になると、産卵の条件が整います。産卵のためにはエサの量を増やすと産卵しやすくなります。ただし、様子を見て量を調整しないと、水質悪化の原因になるので注意が必要です。産卵用の栄養豊富なエサも非常に良いです。ミジンコをあげられると非常に産卵率が上がりますよ。



採取した卵を顕微鏡で観察しました。血液の流れる様子もわかります。

科学の公園

【GIGAスクール ～着実な歩みで進みましょう～】

教職員の「google アカウント」の配付が終わり、児童生徒のアカウント配付も、もうすぐ完了します。それとともに、見附市でも一人一台端末による授業がスタートできます。ようやく待ち望んだ環境が整いつつあります。

さて、待ち望んだと記しましたが、実際には「どう使っていけばいいのか?」「使い方に不安がある・・・」そういった先生方も多くいらっしゃるかと思います。少しずつで良いので、「この単元なら使えそうだな!」と、慌てず徐々に広がっていくように、教職員で協力していくことが大切です。研修等で行った活用例を紹介します。

【活用例～google スライド・Jamboard～】

単元例－「魚のたんじょう」

<p>5月14日 採卵1日目</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・丸いまごで中にはまだ何もみえない ・これからどうなるのだろう 	<p>5月22日 採卵8日目</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・目のはっきりとわかる ・血管が見える ・今にもうまれそう
--	---



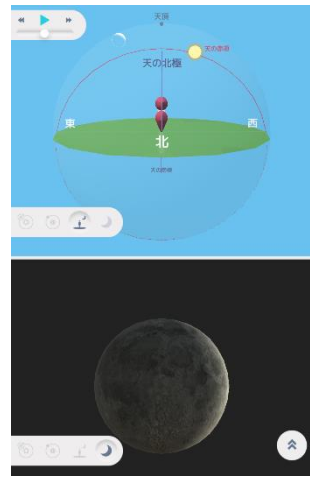
写真は顕微鏡を接写したり、マイクロレンズを使ったりすると、Chromebookでも撮影することができます。生物の継続観察には撮影機能を使い、それをレポートのように仕上げるすることができます。「google スライド」は、基本的には「パワーポイント」と同等の機能になります。

一番右の図は「Jamboard」を使用しました。「Jamboard」だとタイピングが得意でない生徒でも、画面上に手書きで書くことができます。

【活用例～天体のシミュレーションアプリを活用しよう～】

単元例－「天体学習」

天体には、Chromebookにも導入できるアプリがおすすめです。「星座表」というアプリを使うと、見たい方角の空と時間を指定することができます。学習日の夜の空を時間指定して、スクリーンショットで画面を撮影し、トレーシングペーパーでなぞったものを持ち帰れば、空と照らし合わせることができます。他にも「月の満ち欠け」というシミュレーションできるアプリなどがおすすめです。5月26日には、皆既月食が起こります。アプリを使うと皆既月食が起こる理由もイメージしやすくなります。



「星座表」

「月の満ち欠け」

約3年ぶりの皆既月食です
「20時11分-20時26分」
おおよそ15分間が皆既状態です!